

Editor's Note

2019年6月に統合して誕生した日本経済会計学会の下で、3号目の『現代ディスクロージャー研究』を発刊し、皆様にお届けできることになりました。学会統合により、『現代ディスクロージャー研究』が扱う領域は、これまでのディスクロージャーに関する研究に加えて、会計学、経営学、経済学、経営分析、およびその他関連研究といった広範囲の研究領域をカバーすることになりましたが、自他ともに認める日本のトップジャーナルの1つとしての位置付けは、今後も変わることはありません。加えて、出来るだけスピーディーな査読を実施して、会員の便益向上をはかっています。

本20号においては、論文セッションに7本の投稿があり、厳正な審査の結果、2本が採択されました(次ページの「編集データ」参照)。

いずれの論文も、オリジナリティの高い研究テーマについて、様々な角度から丁寧な検証が行われており、査読委員から高い評価を得ています。また、字数制限を設けていない本学会誌の特徴を活かし、ボリュームも大きくなっています。今後も十分な紙幅をとって完成度の高い論文の掲載を継続する予定です。会員の皆様の積極的な投稿をお待ちしています。

最後になりましたが、査読をご快諾いただき、公平・中立・迅速な査読を通じて本学会誌の研究水準の向上に貢献していただいた査読委員の皆様にあらためて感謝申し上げます。

『現代ディスクロージャー研究』編集委員長
中野 誠

編集データ

『現代ディスクロージャー研究』第20号の編集状況は、次のとおりである。全ての原稿は、編集委員会が採否を決定した。また、論文セッションの原稿は、複数の匿名査読委員によってレビューされている。

論文セッション

| | |
|----------|--------|
| 受付数 | 7 |
| 受理数（採択率） | 2（29%） |

編集委員会

謝 辞

査読委員による真摯なレビューによって、本誌の高い品質が確保されました。編集委員会は、ここに記して、第20号の査読委員の皆様へ感謝の意を表します。

| | |
|-------|--------|
| 岩崎 拓也 | 関西大学 |
| 榎本 正博 | 神戸大学 |
| 太田 康広 | 慶應義塾大学 |
| 音川 和久 | 神戸大学 |
| 金 鉸玉 | 東京経済大学 |
| 木村 史彦 | 東北大学 |
| 首藤 昭信 | 東京大学 |
| 高田 知実 | 神戸大学 |
| 町田 祥弘 | 青山学院大学 |
| 村宮 克彦 | 大阪大学 |
| 矢澤 憲一 | 青山学院大学 |

(敬称略、五十音順)

編集委員会